

# GOLDEN MONKEY

Ozashiki book vol.16  
2012 Spring issue X-Rated Edition

成人向  
For Adult Only





# GO



*ウツクツク... ヴォ*

# W



ずっと前からロビン本作りたかったんですがなかなか形にならずあれよあれよと時間は経過し、原作本編もまた時間が経過し、気がついてみればキャラの外見が変わってしまい、個人的には前のほうが好きだっただけに最初はモヤモヤしたりもしましたが今ではこれもまたいいじゃない、と思うようになっていた昨今。春に作る同人誌のネタを何にするか悩んでいたときふと思いついてロビン本でいこうと決めました。

あえて現在のバージョンではなく、好きなほうのロビンが描きたかったので今回のネタは自分の好きな要素を合成した風味のものとなっております。そこは同人誌なので都合よく好き勝手にやっています。(シチュエーションはバルティゴへ向かう革命軍の船に乗船しているところなのに、コスチュームはW7～エニエス・ロビーあたりの頃ののものになってる)好きなものは好きだからしよーがないといった趣で今回の漫画をお届けしたいと思います。



■ボツになったラフ。

最初は漫画の扉絵にと書いたものですが、ネームを進めていくうちに内容がこの絵のイメージとは違うものになってしまった為使われずじまいになったものです。

革命軍のリーダーで  
ルフィの父でもある  
ドラゴンに会うため  
バルティゴを目指す  
ロビン……

ザザァァァ  
テキーラウルフを出発  
してから数日の航海を  
経て革命軍のメンバーの  
中で少しずつ溶け込み  
始めていた

ロビンさん  
これ以上はっ……  
マズイですッ！  
ほ、本当に……ぐっ  
こんなところを誰かに  
見られたら……

あなたにこんなことを  
させてるってバシたら  
俺……ただじゃ  
済まないんですって！

ふふ……  
気にすること無いわよ  
誘ったのは私の方  
なんだし

あとはあなたが  
黙ってさえいれば  
何の問題もない  
ことですよ……？

そんなことより  
ほらっ！  
イクことにもっと  
集中しなさい！

あぁッ……ッ！  
ダメですっ……  
出る出るッ  
出ちゃいますって！

熱うーい  
ラーメンはやく  
飲ませてえッ！

ほらほらイクとこ見せて  
みなさい！チンポから  
ラーメン噴出す瞬間  
見てあげるからあ



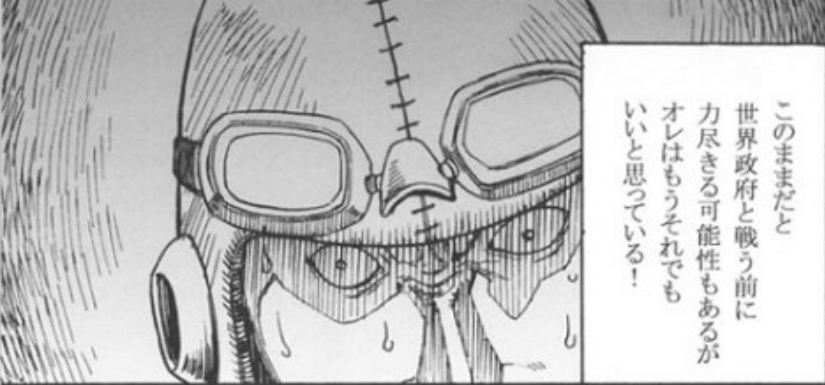




サデイスティック航海日誌







このままだと  
世界政府と戦う前に  
力尽きる可能性もあるが  
オレはもうそれでも  
いいと思ってる！



毎日朝から  
晩までこの調子  
だと……

流石に体力的に  
キツくなって  
きたぞ……



今ではすっかり仲間たち  
みんなの憧れの存在となってる  
彼女とこんな関係でいられる  
のなら本望ってものだ！



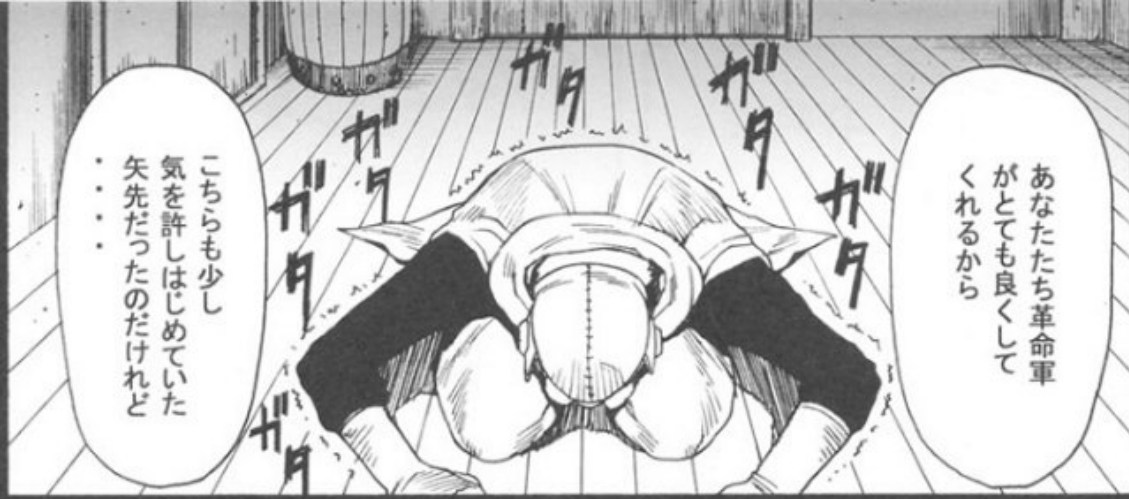
振り返ってみれば  
オレの人生はあの日で  
終わっていても  
不思議ではなかったのだ  
……

そう……  
あの日オレは  
……



ニコ・ロビンの  
入浴を覗き見して  
死にかけていた  
……





あなたたち革命軍  
がとも良くして  
くれるから

こちらも少し  
気を許しはじめていた  
矢先だったのだけれど  
.....



あのまま息の根を  
止めてあげてもよかったの  
だけど.....こんな所で  
手を汚すような真似  
したくないのよね

かといって.....

このまま見逃せる程  
私も人間できてないし  
.....  
なにか反省のしるし  
が欲しいかもしれないわね

ど、どうか命だけは  
お助けくださいっ.....  
自分にできることなら  
何でもしますから!



ふうーん.....  
何でも.....ねえ?  
.....じゃあ.....



さあて.....

どうしたもの  
かしらね.....



う……ッ

は……はい

「なんでもする」と  
言ったわよね……?



ガッガッ

はッ!?

ズボンとパンツを  
脱いでもらえるかしら  
……?



けどしっかり  
皮が被ってしまっ  
てるのね……

しかも剥いて洗ったり  
してないでしようコレ?  
チンカス臭が漂っ  
てるわよ……?



へえ……  
結構大きい方じゃ  
ないの?……これ



ほらあつ……前を  
隠さないで!  
手は後ろに組んでなさい



あなたみたいに  
脂の乗った子ブタちゃんって  
いかにも濃厚な精液を  
溜めてそう……!!



ぶわっ

ぎゅっ

良いわ……  
こっぴうのすく  
好みよ……

じゅる





あ、あのニコ・ロビンの舌がオレのチンポに



し...信じられない...



ちよッ...ロビンさん  
こっこれはっ...  
うッ...ぐっ!

うああっ  
あっ...あ!

こ...このまま  
だど出ッ...る  
出ちやいますって!



オレは夢でも  
見ているのか...?  
ダメよ...まだ出しちゃ!  
私の許しなくイツたら  
どうなるかわかって  
いるわよね...?

ふふ...  
心配しなくても  
ちゃんと射精させて  
あげるわよ!







お……ッ……おおッ……



んふっ!



ちゅぽ

ん……ん……  
濃いわね……!!  
ドロツドロのゼリー状  
じゃない……

この様子だと  
かなり溜めちゃってた  
みたいね……

やっぱりザーメンは  
搾りたての熱々に  
限るわね……!!

ほら、まだ湯気が  
上がってる……  
久々に当たりだわ  
この精液……!!

ん……っ  
美味し……!!  
この分ならしばらくは  
搾っていける  
かしらね……

ドロッ

ふっつ気に入ったわ!  
今後あなたの射精は  
私が全て管理してあげる

私が呼んだら  
いつでも駆けつけて  
そのチンポしっかり  
立たせるようにね

毎日腰が抜けるまで  
ザーメン吸ってあげるから  
……ふふ……

ズルズル

おとなしく私に  
従っていれば  
覗きの件は忘れてあげるから  
安心しなさい……



あの日以来オレは  
彼女に言われるままに  
従うようになった・・・

オレが素直に従うと  
彼女は昼も夜も問わず  
精液を搾り取った

うっ・・・おおっ  
・・・おうっ・・・  
うはあッ!

ぐっぐっぐっ!!

あぁっ  
あつ・・・  
あつ・・・あつ

ぢゅぽっ  
ぢゅぽっ  
ぢゅぽっ

未だに信じられない  
・・・  
これがあの  
ニコ・ロビンなのか  
・・・!!

も・・・もう  
出な・・・

あぁっ

強くて知的で  
美しい、オレたちの  
憧れの女性が  
こんなにいやらしい  
女だったとは・・・!!

あッ!

ちよつと  
休ませて・・・

ああ・・・ッ・・・あつ  
イクツ!イキます!・・・  
ぐあああッ!

うっ!!

ぐっぐっぐっ!!

ぢゅぽっ

ぢゅぽっ

ガッ

ガッ



チンポを目の前にした彼女からは知性が感じられずまるで淫乱な娼婦のようだった...

美味ひい〜!

んん〜このドロドロの「ジュワ」チン汁!

ネット

んはあ...



あなたこれ好きだったわよね...?

ほおーら イイことしてあげるから!

ゴウッ



まだチンポ立たせてなきゃダメよ!...全然飲み足りてないんだから!



さあ〜! 覚悟しなさい!

うわあああッ!

るん



...っ? うわあッ!





昨日あなたが気絶  
なんかするから  
搾り足りなかった  
のよね・・・

今日は射精の  
ノルマを増やして  
いくから覚悟なさい！

基本的には  
こちらが一方的に  
抜かれているのだが

さあ・・・今なら  
誰もいないからこのまま  
二こでしちゃいませよ・・・  
今日はオマンコで  
抜いてあげるわ！

彼女の気分次第で  
セックスさせてもらえる  
こともある・・・  
どちらにしろ限界まで  
搾り尽くされることに  
変わりはないが

もちろん  
膣内でイキ放題  
だからしっかり  
キンタマ汁注入するのよ！

そ、それじゃ  
いきますよ・・・

にゅるん  
にゅるん

ふんぬッ！



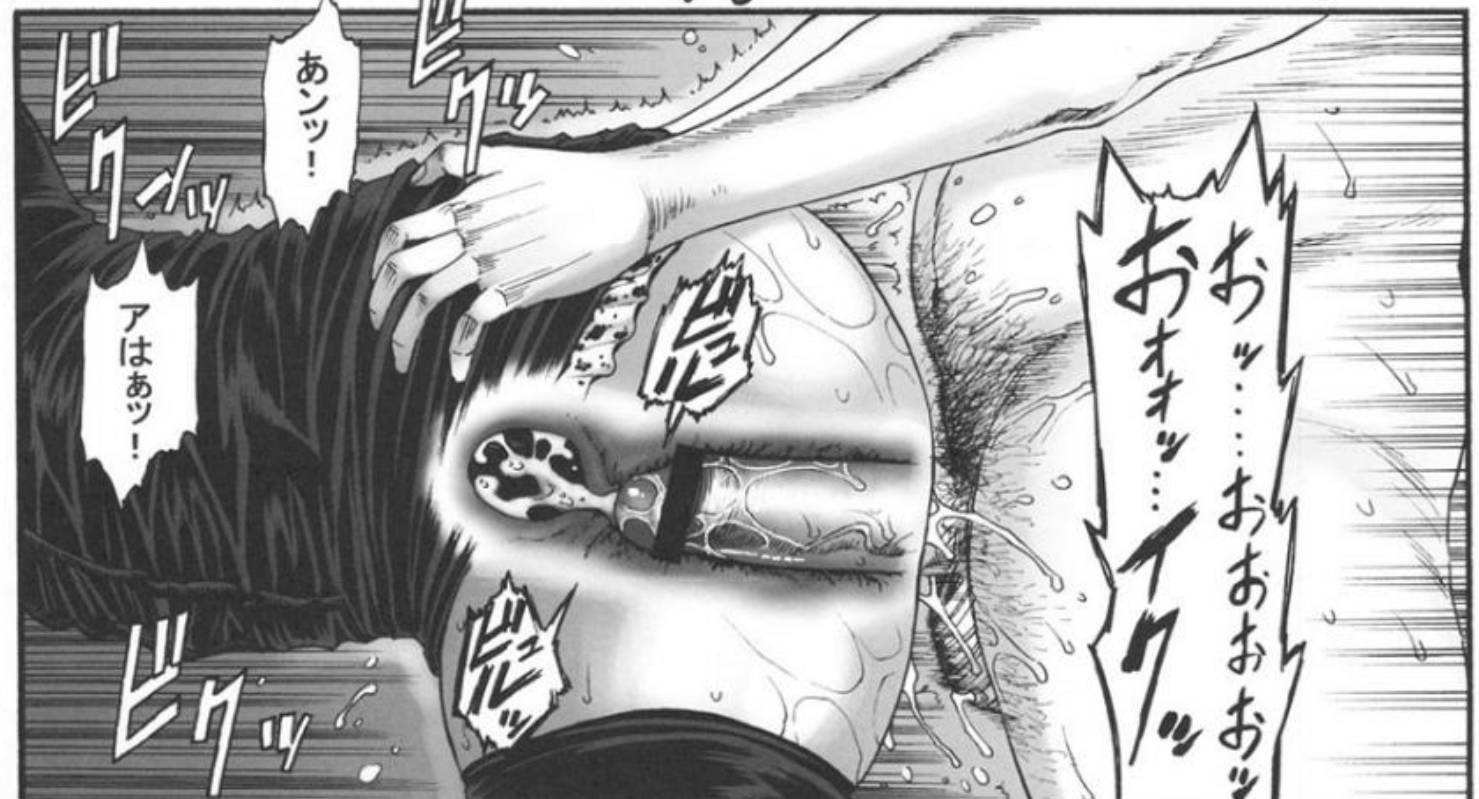


はあ...っん  
あんっ...っん!

はアんっ!

イイツ...!!  
あつ...そこそこ  
突いてツ!もつと!  
ガンガン突いてエ!

チンポ硬いのツイイツ!  
奥にあたって...あんっ  
...もつとお...  
オマンコいっぱい犯すのよッ!









ほらほらあ  
がんばって！

ぐんぐんぐんぐん

グチュ

グチュ

あああつ



あつあつあつあつ  
あつあつあつあつ

グチュ



もうちょっとで  
いっぱいになるんだから  
頑張りなさい！

ひじゅん

これでラストにして  
あげるからもう一発  
イクのよ！ほらっ！

どう？  
イキそう？

もうイクんでしょ？  
ほら、はやくイキなさいよ！  
イカ臭いザーメン発射して  
イキなさいよ！ほらほらア！



おふうん！

最後の一滴まで  
出し切るのよ！

チャポッ

チャポッ

いい子ねえ...  
まだこんなに出せた  
じゃない...





日に日に彼女の要求はエスカレートしている...まるで男の精を吸い尽くす淫魔のようだ...



これで許してあげようと思ったけどんー...気が変わったかも...

航海はまだ数日は続くことになっている...その間もこの快楽の地獄は繰り返されることになりそうだ...

今回の漫画はちょっとフェチ要素(?)と言うのか何と言うのか、フェラ描写や手コキ、挿精、精飲等のプレイを見せることにページを割いた感じになっております。そういった描写を好まれる方に満足いただけるかは、わかりませんが挿入シーンを削ってSEX以外の部分を多めに盛り込むというのをやってみたかったです。

これが結果としてどう受け取られるのか不安はありますがそれもまた今後の同人活動の上での参考になればと勉強させていただくことといたします。(真面目かッ!)

さて、話は変わって次は何の本を作ろうかと現在考えているのですが、なかなかプランが固まらない状態になってしまっています。好きな作品やキャラの二次創作もいいんですが、オリジナルもやりたかったりするし、迷いますね…。

そうこうしている内にまた新たな締め切りは迫ってくるんですね…。そんなことで次に出る本は何になるかわかりませんが、読んでいただいて満足いただけるものをお届けできればと思っております。



■実は二年後バージョンでもネーム考えていて今回の漫画と合わせて二本立てにしようかと考えていたんですが結局メインの漫画の方の作業の進捗が遅れはじめてしまいこちらまで手が回らなくなったといったことで未完成です。



published by  
**OZASHIKI**

## **GOLDEN MONKEY**

オザ式 vol.16

2012年5月29日 発行  
発行 オザ式

blog >>><http://03siki.blog26.fc2.com/>

E-mail >>>[trozska@yahoo.co.jp](mailto:trozska@yahoo.co.jp)

印刷 PICO

# GOLDEN MONKEY

Presented by Ozashiki

